

様式13

### 会派視察研修計画書

令和 5年 3月 9日

碧南市議会議長 様

会派名 市民クラブ  
代表者名 石川輝彦

下記のとおり、視察（研修）を計画したので届け出ます。

参加議員	石川輝彦 ・ 神谷悟 ・ 杉浦文俊	
日時	令和 5年 3月27日（月）～令和 5年 3月28日（火）	
視察先	3/27 株式会社アンズケア （兵庫県豊岡市） /28 兵庫県立 人と自然の博物館（兵庫県三田市）	
研修内容	3/27 福祉モビリティについて /28 ひょうごエコロプロジェクトについて 人と自然の博物館について	
日程	（視察先到着時間・宿泊先名及び電話も記入） 3/27 株式会社アンズケア 13：30～ （宿泊）三田サミットホテル 兵庫県三田市武庫が丘7-2-1 079-562-5200 /28 兵庫県立 人と自然の博物館 10：00～	
交通手段	公共交通機関利用 乗降車駅名（ 碧南中央駅 ）	自家用車利用____台 所有者名（ ）

（議会事務局記入）

旅費の額	(内 訳)
円	

様式14

## 会派視察研修報告書

令和 5年 3月31日

碧南市議会議長 様



会派名 市民クラブ

代表者名

石川輝彦

下記のとおり、視察（研修）を実施したので報告します。

なお、参加者議員 3人 分の視察研修成果報告書を添付いたします。

参加議員	石川 輝彦 ・ 杉浦 文俊 ・ 神谷 悟
日 時	令和 5年 3月27日（月）～ 3月28日（火）
視 察 先	兵庫県豊岡市 ・ 兵庫県三田市
研 修 内 容	豊岡市 福祉モビリティについて 三田市 ひょうごエコロコプロジェクトについて 兵庫県立人と自然の博物館について
視察先面会者 又は講師名等	豊岡市 株式会社アンズケア 代表取締役 秋山一平 三田市 兵庫県立人と自然の博物館 次長 杉浦 聡 総務課長 入江かほり 研究員 小館誓治 こども環境体験コーディネーター 辰村 絢 兵庫県立大学 教授 高野温子
 <p>《豊岡市》</p>  <p>《三田市》</p>	

※ 相手方から收受した資料の写しを添付してください。

## 視察研修成果報告書

令和 5年 3月31日

議員氏名

石川輝彦

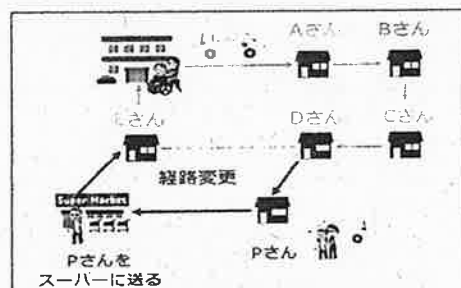
視察（研修）に参加したので、下記のとおり成果を報告します。

### 記

- 1 期間 令和 5年 3月27日（月）～令和 5年 3月28日（火）
- 2 視察先 兵庫県豊岡市（株式会社アンズケア）  
兵庫県三田市（兵庫県立人と自然の博物館）
- 3 視察の種類 会派視察
- 4 視察の成果等

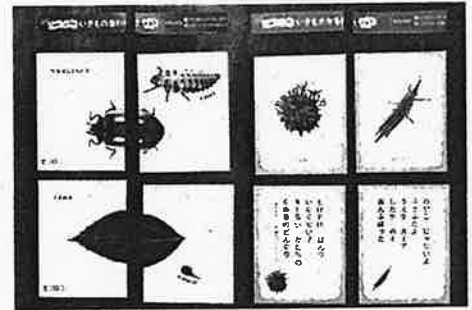
#### 【豊岡市・・・福祉モビリティについて】

- ・超高齢化社会を迎え、健康寿命の延伸が叫ばれている。健康寿命を延伸させるためには、外出する機会を増加させる必要性があり、介護事業者がつくる新しい移動について勉強するため、視察を行った。
  - ・今回の視察研修先は、豊岡市で開業している「株式会社アンズケア」で、2019年11月に設立され、2021年9月から福祉モビリティの実証実験を行っている会社である。
  - ・この地域モビリティ構想の考え方として、これまでは、福祉事業者は高齢者や障がい者の移動、観光事業者は観光客の移動など、特化された事業者が特化された利用客を移動させており、火気業界で人手や賃金が不足し、サービスが縮小し、利用者の利便性が減退している状況にある。これをそれぞれの業態を協業、兼業により一体的に運用することで、人手や賃金不足を解消させ、利用者の利便性の向上を実現させようとするものである。
  - ・今回の実証実験は、介護事業者が利用者の送迎中の車両の空きを利用して、その介護事業者の利用者に限り送迎する、本当に限られた方のみでの実験であり、送迎のついでに移動を支援するものであった。また、豊岡市とは「地域公共交通活性化協議会」で繋がりを持ち、今後の地域の交通手段として位置づけられ、取り組みを進めている。
- ◇これからの超高齢化社会においては、様々な業種の方が協業で作り上げる交通網を検討し、実現できる公共交通が必要であり、現在策定中である碧南市公共交通計画に入れ込む必要性があると感じる。



### 【三田市・・・①ひょうごエコロコプロジェクトについて】

- ・SDGsをより前進させる施策の1つとして、子どもに対する環境体験学習は有効的であると考へ、今後の教育の取り入れ方を勉強するため、行政視察を行った。
- ・ひょうごエコロコプロジェクトは、兵庫県立人と自然の博物館のアウトリーチ事業として2019年より実施されており、県の農政環境部と連携をして、県内の幼稚園・保育園・こども園等を対象に実施している事業である。
- ・事業としては、研究員等が直接提供する訪問型と園の先生たちが園児に実施するプログラムがあり。訪問型の例としては、「しぜんたんけん」や「たんけんデビュー」、「しぜんえんそく」、そして移動博物館車を活用した「Kidsキャラバン」等がある。また園向けとしては、「エコロコBOX」の貸出やいきものかるた、園庭等の虫取りや草花遊びなどの体験プログラムがある。
- ・現在の課題として、子どもや保護者の自然離れや園の先生たちのノウハウ不足があり、自然に関する体験を届ける人材育成が必要であるとのことであった。また、県の事業の持続性の課題もあるとのことで、持続可能な仕組みやネットワークづくりをおこなっていくとのことであった。



- ◇県の莫大な予算が投入されている事業であり、市独自の事業展開は難しいと感じる。しかしながら、今後の教育には欠かせないSDGsを推進するものであり、碧南市と市民活動が協働で進めることが必要ではないかと考える。

### 【三田市・・・②人と自然の博物館について】

- ・碧南市にも2つの博物館があるが、これからの博物館のあり方を研究するために、視察を行った。
- ・兵庫県立人と自然の博物館は1992年に開館し、30周年を迎えた博物館であり、地球を愛する心を育み、地域の自然・環境・文化を未来へ継承することを使命に、創造と共生の舞台・兵庫で県民のみなさんと共演する生涯学習員の実現を図る博物館である。
- ・この博物館では、ほぼ毎日何かをやっており、未就学児からシニアまで全年齢を対象に事業を展開しているとのことである。
- ・この博物館でも収蔵に関する問題は、開館当初から勃発し、開館10年経過したころから収蔵庫の増設を要望し続けていたが、やっと30周年事業で新たな収蔵庫を増設できたとのことである。
- ・新たに増設された収蔵庫は、課題はあるものの、収蔵品を見せる収蔵庫となっており、研究室(植物標本制作室)も来館者が自由に観覧できるようになっている。



- ◇碧南市の美術館も収蔵庫が完成し、今年5月にリニューアルオープンする。館の名前となっている藤井達吉が、いつでも感じられる美術館と発展していくよう、事業の展開を望むものである。

## 会派視察研修報告書

令和5年 3月 31日

議員氏名

新 彌 文 俊

視察（研修）に参加したので、下記のとおり成果を報告します。

### 記

- 1 期 間 令和 5年 3月 27日（月）～令和 5年 3月 28日（火）
- 2 視察先 兵庫県豊岡市、兵庫県三田市
- 3 視察の種類 市民クラブ会派視察
- 4 視察の成果等

### 《福祉モビリティについて》・・・兵庫県豊岡市 株式会社アインズケア

- ・豊岡市では、山間部において地域公共バスの空白予定地となりそうな地域があり、その地域で高齢者の外出機会の喪失が健康面に悪影響を及ぼす可能性があった。現に冬場では積雪により外出を控える機会が多くなり、春先に農業をしようとして外出を試みるも動けなく入院となってしまう事例も少なくない。そこで外出をすることで、予防となるのではないかと地域モビリティ検討会議において株式会社アインズケアと共に外出しやすい環境づくりを考えることとなった。
- ・アインズケアはリハビリデイサービスを午前の部（9：00～12：00）と午後の部（13：45～16：45）の計2回行っており、登録者は会社の車（計4台）で事務所まで送迎をされている。その送迎では、4名定員の乗車ができるが、満員状況と必ずしもなるのではなく、空いた席を有効活用できないかと考えていた為、今回の課題であった外出する機会づくりとして「福祉ムーバー」を取り入れた地域モビリティ構想を提案した。
- ・内容としては、送迎のついでに移動支援を行うもので、空白予定地域内の登録者を対象に、送迎車の空席がある場合、ついでに迎えに行き、空白予定地域内の別の場所まで送迎する内容である。料金としては、1回500円で、予約制となっている。もし、空き状況がない場合は、地元タクシー会社に連絡がいき、タクシー料金で送迎は可能となっている。
- ・円滑な運用をするために「福祉ムーバー（アプリ）」を利用することで、複数の利用者のルート作成を行うと共に、送迎車の現在地を把握し当日の急な予約にも対応できるようになっている。アプリの利用料金としては、1万円/月ほどで、連携する地域タクシーも利用している。
- ・現在は実証実験中であり、成果としては途中の段階だが、2021年9月からの当初より、利用者は増えている結果がでていいる。しかしながら、課題として一事業所が行っていることであるため、事務所の受け入れ人数に限界があり、送迎車の増大を容易に行え

ない事、朝昼の送迎に限られるため便が限られる事、行き先が「ついで」となる場所でなければ実現しない事、1回15名が最大なため定員オーバーになりがちが事が挙げられる。その為、今後の目標として、連携する事業所を増やすことでの移動手段の多様化、正式な公共交通となる事で行政の予算化実現を目指すことがあげられる。

- ・碧南市において、公共交通の空白地はないが、今後の在り方として、デイサービス等の送迎時や、地域タクシー等がくるくるバスの利用者が少ないエリアや北部や南部の離れた場所に限り実現することも可能ではないかと感じる。豊岡市でも、依存の地域交通間で、利用者を奪い合う事は望んでいないため、この様な公共交通の手段も検討会議で精査した上で、実現できたら新たな碧南市の公共交通として市民にとって利便性が高まるのではないかと感じる。

#### 《ひょうごエコロコプロジェクト・人と自然の博物館について》

・・・兵庫県三田市 兵庫県立人と自然の博物館

- ・「エコロコ」とは環境 (ecology) 地域 (local) こども (codomo) の頭をとった言葉であり、エコロジー感覚とふるさとの意識を身に着けた子供を育てるために、県内1,500の幼・保・こども園等の乳幼児を対象に、環境体験ができる9ヶ年の事業である。目的としては、子どもたちに自然に関する体験を届ける人材育成、子どもを中心に環境体験を推進する持続可能な仕組みづくりを目指している。
- ・実施内容として、訪問型事業では①自然体験、②体験デビュー、③自然遠足、④キッズキャラバンの4種目を主として行っている。①では、昆虫等の虫取り、草花の遊び体験園庭や近隣公園で実施し、現在約4,200人の園児が体験している。②では、県のSDGs事業と連携し、県の職員も参加し、ダンゴムシ探しや生態などの説明を行い約1,600人の園児が体験している。③では、県立公園や体験施設が遠足を受け入れ、虫やドングリ等で遊ぶ自然体験を実施し、約1,500人の園児が参加している。また、親子参加型も月に1度開催し、親子ともに自然と触れ合える場を提供している。④では、移動博物館を用意し、昆虫の標本など、園でも博物館の体験提供し、約2,200人の園児が参加している。また、その他の内容としては園独自で自然体験ができるよう顕微鏡や遊び道具等貸し出しを行うとともに、webでの配信や冊子等を配布すると共に、園の先生方にも園庭等の環境を活用する方法の研修会を開催している。
- ・また訪問した人と自然の博物館は、人と自然の共生をテーマとした自然史系の博物館であり、館内には常設展示、企画展、生物の標本や化石に触れるサロン、発掘された化石を取り出す様子が見れる恐竜ラボ等、様々な企画を行っている。目的として、地域を愛する心をはぐくみ、地域の自然・環境・文化を神酒井へ継承することとし、この博物館が生涯の学習院となることを目指している。
- ・様々な地域の財産を扱っているため、総資料点数は204万点を超え、収蔵庫も従来のもものでは対応できなくなり、令和4年から展示の機能を備えた2階建ての新たな収蔵庫棟を建設し、一階部分を標本や資料をガラス張りの収蔵庫に展示し、来館者が見学できるようになっている。しかし年々増える資料については、選別することが難しく、所縁のあるものについては受け取っている状況である。
- ・今回この博物館を訪問し、我々が子供のころ一般的な遊びであった草木や昆虫の遊び方について教えている環境に驚きを覚えた。確かに油ヶ淵で最近釣りをしている子どもたちを見かけなくなったが、自然と触れ合う事について距離ができていないか、碧南市は自然豊かであるためその限りではないと感じるが今後調査していきたい。また博

物館の収蔵庫については、碧南と規模が違うため、資料数については比較にならないが、所縁のあるものについては断りにくいという点で、資料数は増え続けることになると予想される。5月にリニューアルとなる美術館だが、再度収蔵庫がいっぱいになった時の対応について今から検討すべきであると感じる。

## 視察研修成果報告書

令和5年 3月31日

議員氏名

神谷 悟

視察（研修）に参加したので、下記のとおり成果を報告します。

### 記

#### 1 期間

- ・令和5年3月27日（月）～3月28日（火）

#### 2 視察先

- ・兵庫県豊岡市日高町弥布
- ・兵庫県三田市弥生が丘

#### 3 視察の種類

- ・会派視察研修（市民クラブ）

#### 4 視察の成果等

- ・豊岡市→福祉モビリティについて
- ・三田市→ひょうごエコロコプロジェクトについて

#### ★目的

○私たち市民クラブは、上記の日程で地域交通の利便性の向上と福祉サービスの充実、子どもの環境体験推進事業を現地視察させていただき、今後の本市の取り組み等に展開できれば良いと考え、視察研修をさせていただきました。

#### ◆テーマ：福祉モビリティについて（1日目）豊岡市

##### □研修内容

○運転免許を持たない高齢者のちょっとした移動に通所介護（ディサービス）事業所の送迎車を活用する実証実験が進められていました。送迎車の「空き席」に相乗りしてもらいスーパーや病院などに移送するサービスで、公共交通機関の少ない地域で、「交通



弱者」と呼ばれるお年寄りの移動手段として利用されておりました。

当施設の施設利用者を対象に買い物や通院、教養・娯楽などでの私用でも送迎車で目的地に移送する。事前に予約をしておくで自宅近くを通る送迎車が利用者を拾ってくれるサービスであった。(原則、通所日以外に利用できる)

○利用料金⇒500円/回

○帰宅時は別に予約が必要

○送迎範囲⇒5キロ圏内

○空き席がない場合⇒連携しているタクシー業者に連絡が入り、タクシーが送迎を行う。

□ICT活用による送迎システムの効率化

○利用者がスマートフォンの福祉ムーバー(右の写真)のアプリで行き先を選択すると、近くにいて目的地の方向が同じ送迎車とマッチングされる仕組み。利用者は送迎車を待つ間もデジタル地図で車の現在地を確認することができる。

○福祉ムーバー(アプリ)の役割

- ・介護施設送迎者の送迎計画
- ・利用者の配車依頼の受付と送迎ルートの計画
- ・送迎計画の修正・ナビゲーション
- ・利用者への配車案内

○福祉ムーバーの利用契約

- ・施設のライセンス料⇒5,000円/月
- ・車両1台あたり⇒1,000円

【アンズケア前にて】



【福祉ムーバー】



【視察の様子】



### 【所感】

高齢者の新たな移動手段として、福祉送迎車の空き席を利用し、送迎のついでに買い物や病院等に行きたい利用者を運ぶ事業であり、公共交通が行き届いていない地域にとっては、非常に良い取り組みであると感じました。

本市においては、くるくるバスを運行しているが、決して利便性の良いものではなく、このような取り組みを参考に高齢者の移動ニーズに応える方策を構築する必要性があると思います。

ただ、既存のタクシー事業所の経営を阻むことはできないため、そのバランスをしっかりと見据え、取り組む必要があると思います。例えば、介護施設の送迎時間以外の活用としては、送迎車の空き時間をタクシー事業者から運転手さんを派遣していたら、運営していくような双方にメリットが生み出せる仕組みづくりを思考することが、今後の方向性としては、重要であると感じました。

ICTを活用した福祉ムーバー(アプリ)については、非常に完成度の高いものであると感じましたし、今後はいろいろな企業にも展開されていくと考えます。また、自分自身もこのアプリをしっかりとPRしていきたいと感じました。

## ◆テーマ：ひょうごエコロコプロジェクトについて（2日目）兵庫県三田市

### ○研修内容

#### ○コンセプト

- ・ひょうごエコロコプロジェクト（ふるさと兵庫こども環境体験推進事業）は、2019年4月に始まった事業であった。エコロコとは、3つのキーワードの頭文字を組み合わせた造語でした。

・Ecology【環境】 ・Local【地域】 ・Cocomo【こども】

エコロジー感覚（エコ）とふるさと意識（ロコ）を身につけた子ども「エコロコ」を兵庫県で育てていくため、行政だけではなく、博物館、大学、幼稚園・保育園等が連携して子どもたちに様々な体験の機会を届けるプロジェクトであった。

#### ○事業概要

- ・県立博物館などの専門家が、子どもたちと自然とのドキドキ・ワクワクの出会いをプロデュースする幼稚園・保育園等を対象とした事業を実施。

「子どもをまんなか」に、幼稚園・保育園の先生をはじめ、家庭、大学、博物館、行政が連携し、9年間にわたり取り組む息の長いプロジェクトであった。

#### ○事業実績

- ・407園、18,211人の子どもたちが環境体験事業に参加（令和3年度）

【人と自然の博物館前にて】



【視察の様子1】



【視察の様子2】



### 【所感】

ひょうごエコロコプロジェクトを視察させていただき、幼児期に地域の自然と親しみ地域を愛する心を育むことの大切さを改めて認識させていただきました。

自然との豊かな体験は、子どもの感性・知性・心を育み、子どもの成長にとって大切なことであると感じます。また、自然と人がうまく付き合っている社会をつくるためには、幼少期の自然の原体験が非常に重要であると思います。

本市においては、全小学校2年生になりますと、ある企業に設置してあるビオトープにて、メダカやヤゴ等を採取し鑑賞するまた、水族館にて魚の習性等を学ぶ取り組みを行っています。自然が与えてくれる豊かな体験と学びの場を今後ますます増やしていくように提案したいと思いました。

今回の研修、本当にありがとうございました。

神谷 悟